

# ほんのきもち

四日市商業高校図書館

2015. 11. 18 No. 6

今年は暖かな日が続いていますが、暦の上では二十四節気の「立冬」です。

一日一日と日が暮れるのが早くなってきましたね。夜が長いこの季節、スマホやゲームだけではなく、ぜひ読書も楽しんでください。

新しい出会いがきっとあるはずですよ。

図書館ではいろいろな本を揃えて皆さんを待っています。



## 新着図書

新しく入った本の中から一部を紹介します。

これ以外にもたくさんありますので、図書館に見にきてください。

ラベル番号	著者名	書名	出版社
<b>000</b>	<b>総記(情報科学・読書案内・年鑑など)</b>		
007	大谷和利	ICTことば辞典	三省堂
<b>100</b>	<b>哲学(哲学・心理学・人生訓・宗教など)</b>		
141.2	斎藤慶典	死の話をしよう／とりわけ、ジュニアとシニアのための哲学入門	PHP研究所
159.8	NHK「プロフェッショナル」制作班	壁を打ち破る34の生き方／プロフェッショナル仕事の流儀	NHK出版
<b>200</b>	<b>歴史(歴史・伝記・地理など)</b>		
213.6	江戸風土研究会	地図で読み解く江戸・東京／江戸の暮らしが見えてくる	技術評論社
219.9	喜納大作	知れば知るほどおもしろい琉球王朝のすべて	河出書房新社
291	楠原佑介	日本の地名／由来のウソと真相	河出書房新社
291.9		沖縄(ことりっぷ)	昭文社
<b>300</b>	<b>社会科学(政治・法律・経済・社会・教育など)</b>		
367.7	藤田孝典	下流老人／一億総老後崩壊の衝撃	朝日新聞出版
383.8	マイケル・ブース	コミック版 英国一家、日本を食べる WEST	亜紀書房
<b>400</b>	<b>自然科学(数学・理科・医学など)</b>		
446	林完次 写真	月とこよみの本	宝島社
498.5	女子栄養大学栄養クリニック	女子栄養大学のダイエットクリニック	世界文化社
<b>500</b>	<b>技術(技術・環境問題・家政学など)</b>		
537.1	繁浩太郎	自動車解剖マニュアル	技術評論社
596.6	坂田阿希子	おやつ教本	東京書籍
596.7	山田詩子	紅茶の時間	KADOKAWA
<b>700</b>	<b>芸術(美術・音楽・スポーツなど)</b>		
748	畠山直哉	陸前高田／2011-2014	河出書房新社
778.2	北野武	新しい道徳／「いいことをすると気持ちいい」のはなぜか	幻冬舎
782	原 晋	青トレ／青学駅伝チームのコアトレーニング&ストレッチ	徳間書店
<b>900</b>	<b>文学</b>		
913.6	西尾維新	掟上今日子の遺言書	講談社
913.6	西尾維新	美少年探偵団／きみだけに光かがやく暗黒星	講談社
913.6	辻村深月	きのうの影踏み	KADOKAWA
913.6	神永 学	確率捜査官御子柴岳人2／ゲームマスター	KADOKAWA
913.6	丸山くがね	オーバーロード1~9	KADOKAWA
913.6	畠中 恵	うずら大名	集英社
914.6	又吉直樹	東京百景	ワニブックス

# おいしいものには ストーリーがある！ ～食べものが出てくる本～

寒くなってきて食欲が増す、  
今日この頃・・・。  
美味しそうな料理やお菓子が  
出てくる本を紹介します。



## ランチのアッコちゃん ゆずきあさこ 柚木麻子著

派遣社員の澤田三智子はある日、上司のアッコさんから声をかけられ、ランチの交換をしないかと提案される。アッコさんに言われるままにいろいろな店のランチを食べに出かけ、いろいろな人と出会ううちに三智子の中の何かが変わっていく・・・。読むと元気がわいてくる1冊。(同じ著者の『3時のアッコちゃん』もおすすめ。)



## 食堂かたつむり 小川 糸著

恋人に家財一切を持ち逃げされた倫子は、傷ついた心を抱えて10年ぶりにふるさとの村へ。そこで実家の物置小屋を改造して「食堂かたつむり」を始めます。彼女の作る料理はお客のおなかだけでなく心にもしみて・・・。癒しの物語。

## しじゅうくにち 四十九日のレシピ いぶきゆうき 伊吹有喜著

お母さんがある「レシピ」を残して亡くなった。それは、離れてしまった家族を集め、奇跡のような時間をもたらす処方箋だった。

## ちようちようなんなん 蝶々囁々 小川糸著

東京・谷中でアンティーク着物店を営む葉の恋と家族の物語。好きな人と美味しいものを食べたなら幸せいっぱいになりますね。静かな、ちょっと大人の恋の物語。

## タルト・タタンの夢 近藤史恵著

下町のフレンチレストラン、ビストロ・パマルのシェフは作る料理もおいしいけれど、実は名探偵。店のお客たちの巻き込まれた事件の謎をあざやかに解いていく。

## 和菓子のアン さかき 坂木 つかさ 司著

デパ地下の和菓子売り場で働き始めた梅本杏子。個性的な同僚と和菓子に囲まれる楽しい日々を送りながら、この店のお客さんの謎めいた言動を推理するミステリー。表紙もおいしそうな本です。

## みをつくし料理帖 かおる 高田 郁著

時代は江戸時代。神田御台所町の「つる家」の料理人・澪。少女のころに両親を失い、天涯孤独の澪は、料理ひとすじに生きていくと心に誓う。人情たっぶり、おいしい料理たっぶりの絶品時代小説。

## シュガー&スパイス のなか 野中 ひいらぎ 終著

新米パティシエ・晴香の日常を描いたお話。舞台が洋菓子店なので、甘い香りがしてくるようです。とびきりスイートな恋と仕事の物語。

## あん すげがわ ドリアン助川著

千太郎が店主をつとめるどら焼きの「どら春」は線路沿いの道から一本路地を抜けた商店街にある。ある日、店先に、バイトの求人を見て70歳を過ぎた手の不自由な女性・徳江がやってくる。千太郎も徳江もそれぞれに重い過去を背負っていたが、2人が出会った日から新しい人生に向かって歩き始める。その軌跡を描く物語。



## 初恋料理教室 藤野恵美著

京都の町屋長屋にある愛子先生の料理教室は、男子限定。4人の生徒が愛子先生に教えてもらいながら料理を楽しんでいる。4人それぞれの人間ドラマをおいしい料理とからめながら描く物語。